

日本勤労者山岳連盟 御中

With コロナ時代の新しい富士登山
マナー及び弾丸登山抑制、富士山への
誘客に関する要望書

山梨県 静岡県

日頃より、山梨・静岡両県の観光振興につきまして、格別の御指導、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨夏はコロナ禍における富士山の開山に向け、国や両県関係者で「With コロナ時代の新しい富士登山マナー」を作成したほか、開山期間中は登山者の検温・体調確認を実施するなど、関係機関の御協力を頂きながら山梨・静岡両県一体となり感染防止対策に取り組みました。

このような中、貴連盟より富士山の感染防止対策の幅広い周知をいただいたおかげにより、懸念されていたクラスターの発生や大きな混乱も生じることなく登山期間を終えることができたことについて、改めて感謝申し上げます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見えないことから、両県において引き続き、今夏の富士山の開山に向け感染防止対策に力を注いでまいります。より安全安心に登山を楽しんでいただくためには、国内のみならず国外の登山者の感染防止対策に対する理解と協力が必要不可欠であります。

このため、この度「With コロナ時代の新しい富士登山マナー」について、日本語版、英語版に加え、新たに中国語（繁体）、中国語（簡体）、インドネシア語、ベトナム語、タイ語を作成しました。

つきましては、関係団体に対し当該マナーについて周知いただくとともに、ツアーを企画する旅行会社等の旅行関係団体に対しては、ツアー出発前における参加者の体調確認や体調不良者の登山自粛、現地における検温等への協力の呼びかけを徹底していただけるよう御指導等をお願いします。

また、安全対策として、山小屋への宿泊を伴わない、山頂での御来光を目的としたツアーは、高山病を発症させ、ひいては大きな事故に繋がる危険があることから、宿泊を基本としたツアーとするなど、弾丸登山の抑制についても旅行関係団体に御指導いただけますよう併せてお願いします。

山梨・静岡両県では、今夏におきましても引き続き感染症対策や安全対策をしっかりと実施してまいりますので、より多くの方に安心して富士山とその周辺の観光地を訪れていただけるよう、誘客についても何卒、御協力をお願い申し上げます。

令和4年3月25日

山梨県知事 長崎 幸太郎


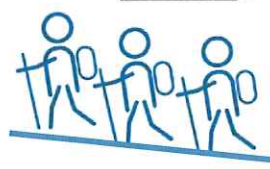
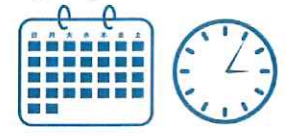




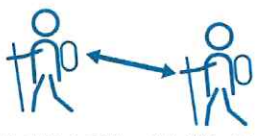









静岡県知事 川勝 平太



Withコロナ時代の新しい富士登山マナー

①から⑦は登山前（事前の計画）から、⑧から⑮は登山中（現地での行動）のご協力をお願いします。

| | | |
|--|---|---|
| <p>1 発熱・症状があるときは登山を行わない</p>  <p>平熱比 +1度以上 (37.5度以上)</p> <p>※コロナ禍の救助活動は時間もかかり、救助者への負担も大。必ず万全の体調で ※持病がある方や年齢等で健康不安のある方は入山をやめましょう</p> | <p>2 なるべく住居を共にしている人と少人数で登山</p>  <p>※大人数の場合、少人数のグループに分かれて行動しましょう</p> | <p>3 混雑する日や時間帯を避ける</p>  <p>※「混雑予想カレンダー」を活用しましょう ※山頂からのご来光は密になりがちです 山小屋付近からもご来光を楽しめます</p> |
| <p>4 山小屋は必ず事前に予約</p>  <p>※山頂でご来光を見たい方は必ず予約を ※富士山ではテント泊は禁止です</p> | <p>5 宿泊をとまなわなにご来光目的の夜間登山は行わない</p>  <p>※安全な登山と山頂での密回避のためです</p> | <p>6 最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる</p>  <p>※富士登山オフィシャルサイトを必ず確認 ※感染対策を行いながらの登山は平時よりも時間がかかります</p> |
| <p>7 感染対策グッズを準備</p>  <p>マスクや手ぬぐいなど ※1日2枚以上 密閉式保存袋 (エチケット袋など) ※ゴミ・吐物入れ用 ヘッドライト ※夜間ご位置を知らせて密回避 携帯用の手指消毒剤</p> | <p>8 同行者以外の人とはソーシャルディスタンスを確保</p>  <p>※距離を確保する際、登山道からは絶対に外れないこと（落石のおそれあり）</p> | <p>9 必要に応じて、マスクや手ぬぐいなどで鼻と口を覆う</p>  <p>登山道でのすれ違い 屋内の公共施設 距離が確保できないとき</p> |
| <p>10 登山道の渋滞時には交互登下山に協力を</p>  <p>※安全誘導員がいる場合は、その指示に従いましょう</p> | <p>11 呼吸を荒らげないよう、無理のない自分のペースを維持</p>  <p>※激しい呼吸は唾夜の飛沫が増えます ※無理な追い越しはやめましょう</p> | <p>12 同行者以外との物品の共有、杭やロープへの接触は避ける</p>  <p>※杭やロープは登山道を示すものであるため、絶対に触れないでください</p> |
| <p>13 トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒</p>  | <p>14 ゴミや吐物は密閉式の袋に入れて持ち帰る</p>  <p>※感染拡大の観点から密閉が必要です</p> | <p>15 体調不良時等は速やかに登山を中止して下山</p>  <p>※該当者との濃厚接触者も、症状の有無にかかわらず下山してください ※天候悪化が予測される場合、登山を中止</p> |

詳しい情報はこちら

富士登山 コロナ対策

検索



富士山における適正利用推進協議会
事務局：環境省富士箱根伊豆国立公園管理事務所・山梨県・静岡県